



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール



びわ湖ホール発・舞台芸術情報誌

2016. Autumn NO.

70

Contents

- 沼尻竜典オペラセレクション
歌劇『ドン・パスクワレ』…………… P2
- 二人の麗しきプリマ・ドンナ再び!
テオドッシュウ/砂川涼子…………… P3
- びわ湖ホール声楽アンサンブル
みんなで作ろう!オペラ『森は生きている』(巡回公演) …… P4
- びわ湖大津秋の音楽祭開幕!…………… P5
- ドレスデン・フィレンツェで花開いた音楽
ザクセン声楽アンサンブル/イタリア・ルネサンスの世界 …… P6
- リレーエッセイ
『ラインの黄金』—指環の呪いの誕生—(第2回 東条碩夫) …… P7

びわ湖ホール・日生劇場・藤原歌劇団・日本センチュリー交響楽団共同制作

歌劇

沼尻竜典オペラセレクション ドニゼッティ作曲

イタリア語上演・日本語字幕付

ドン・パスクワレ

全3幕

Don Pasquale 10月23日(日)14:00開演 大ホール

S席16,000(15,000)円 A席13,000(12,000)円 B席11,000(10,000)円 SS・C・D・E席完売 U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円

今回の沼尻竜典オペラセレクションは、イタリア・ベルガモのドニゼッティ劇場の前芸術監督フランチェスコ・ベッロットの演出、スターテノール歌手のアントニーノ・シラゲーザを招き、オペラ・ブッファ*の名作『ドン・パスクワレ』を上演します。当ホールでドニゼッティのオペラを自主制作するのは初めてです。上演に先立ち、8月7日、プレトーク・マチネが小ホールで開かれました。



写真左から沼尻竜典、岡田暁生(京都大学教授)、井上建夫(びわ湖ホール統括アドバイザー)



「ドン・パスクワレ」からコミカルな一場面を披露
写真左から坂口裕子、二塚直紀、迎肇聡



ドニゼッティの生誕地ベルガモ

おかしゅうて、やがて哀しい… ロマン派特有の喜劇 岡田暁生

ドニゼッティはなぜか演奏機会の少ない作曲家です。最大の理由は、ヴェルディ以前のイタリア・オペラで培われた高度なベルカント*の歌唱技術が必要で、今や歌いこなせる歌手が少ないため。さらにドニゼッティがイタリア・オペラの過渡期の人で、ロッシーニとヴェルディの狭間で不運にも影が薄いため。18世紀の愉悦の精神、古典的な透明さを湛えたロッシーニの喜劇と対照的に、19世紀ロマン派の情熱が燃えたぎるヴェルディの悲劇。一方ドニゼッティは、喜劇はより洗練されたロッシーニ風、悲劇はヴェルディの前触れとなる作品をすでに書いていました。ドニゼッティの喜劇には、どこかアンニュイでセンチメンタルな雰囲気漂っています。『ドン・パスクワレ』も見ようによっては、結婚詐欺に遭い、若者にさんざん弄ばれるかわいそうな人。音楽もそのあたりを非常にうまく表現しています。おかしゅうて、やがて哀しい泣き笑い。笑いの中にペーソスがにじむ。この感覚はモーツァルトやロッシーニのオペラにはない、ロマン派特有のものです。加えてオーケストレーションが巧みで、色彩感が豊か。第2幕冒頭のテノールのエルネストのアリアにトランペットのソコが入ってくるところは何とも神秘的です。

ドニゼッティが生まれたベルガモは、霧に包まれた神秘的な街。歌劇『ランメルモールのルチア』の「狂乱の場」など、ドニゼッティの音楽にみられるある種の狂気への傾き、幻覚、濃厚なロマンチズムとファンタジーは、ベルガモという街の独特の空気と無関係ではないでしょう。

19世紀は音楽の喜劇の不毛の世紀といわれますが、ドニゼッティは悲劇と喜劇をバランスよく書いた最後の作曲家です。『ドン・パスクワレ』は、吉本新喜劇のように「あはははは」と楽しめる最後の喜劇オペラといってもよいでしょう。『ドン・パスクワレ』に漂うある種のペーソス、泣き笑いは、もうこのような喜劇オペラはこれで最後かもしれないという作曲家の無意識の予感だったような気がします。

*オペラ・ブッファ…日常生活を題材にした喜劇的なオペラ *ベルカント…イタリア語で「美しい歌」。イタリア・オペラにおける理想的な歌唱法

指揮:沼尻竜典 (びわ湖ホール芸術監督)
演出:フランチェスコ・ベッロット
合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル 藤原歌劇団合唱部
管弦楽:日本センチュリー交響楽団
キャスト:
ドン・パスクワレ 牧野正人
マラテスタ 須藤慎吾
エルネスト アントニーノ・シラゲーザ
ノリーナ 砂川涼子

あらすじ

独身で富豪の老人ドン・パスクワレは、甥のエルネストに財産を譲ろうとしたが、エルネストはノリーナと恋仲のため、伯父のすすめる結婚を断る。怒ったパスクワレは自分が結婚し、生まれた子どもに財産を譲ることに。そこで友人のマラテスタが一計を案じ、エルネスト、ノリーナと3人でパスクワレをやりこめる。お人よしのパスクワレは恋仲の二人を許し、めでたく幕となる。

自由奔放な歌手に呼吸を合わせる指揮の醍醐味 沼尻竜典

オペラセレクションでは、毎回チャレンジングな作品を取り上げています。イタリアのベルカント・オペラは、歌手が主導権を握っていて、指揮者は添え物のような先入観を持っていたので、これまで避けてきました。しかし実際に指揮をすると、舞台上の歌手と一瞬の内にさまざまなやり取りをし、自由奔放に装飾的な歌唱を繰り広げる歌手と、オーケストラの伴奏の揺れ、その呼吸がびたっとはまった瞬間のしびれるような快感は格別で、最近そのおもしろさに目覚めてきました。

『ドン・パスクワレ』は、今の日本でもタイムリーな「年の差婚」がテーマ。イタリア・オペラのスペシャリストである藤原歌劇団との共同制作です。同歌劇団の歌手は個性的で、合唱団は非常にプロフェッショナル。東京公演*でもタイトルロールを演じた牧野さん、当ホールの『死の都』で大評判になった砂川さん、存在感のある須藤さん、つい先日ウィーンでこの役を歌い、この1回の公演のためだけにお招きするシラゲーザさんと、すばらしいキャストिंगができました。ぜひこの機会に彼らのエッセンスを吸収し、当ホールに取り入れていきたいですね。

*2016年7月1、2、3日 日生劇場公演



東京公演の様子(提供:公益財団法人日本オペラ振興会)



2014年3月「死の都」より

二人の麗しきプリマ びわ湖ホールに再び!

この秋、びわ湖ホールに二人の麗しきプリマ・ドンナが相次いで登場します。一人はドラマティックな声と高度なテクニックを兼ね備え、当代随一のヴェルディ歌手と称賛されるディミトラ・テオドッシュウ。もう一人は、艶やかな声、確かな技術に裏付けされた歌唱と美しい舞台姿で人気を博し、びわ湖ホールでも『椿姫』や『死の都』『オテロ』で聴衆を魅了した砂川涼子。テオドッシュウはソプラノ・リサイタル、砂川涼子は歌劇『ドン・パスクワレ』のノリーナ役で出演します。“声・演技・容姿”の三拍子そろった華のある二人のプリマ・ドンナの歌声をびわ湖ホールでぜひ堪能ください。*プリマ・ドンナとはオペラで主役を歌う女性歌手のこと



ディミトラ・テオドッシュウ

当代随一のヴェルディ歌手 テオドッシュウ 横原千史(音楽学者・音楽評論家)

マリア・カラスの再来とも言われる、現代最高のソプラノ歌手ディミトラ・テオドッシュウがびわ湖ホールにやってくる。テオドッシュウは当代随一のヴェルディ歌いとして名高い。ここ数年毎年のようにオペラ全曲盤CD/DVDをリリースし、その主役を歌っている。《ナブッコ》《運命の力》《マクベス》など10作品以上あり、いずれも名盤である。オペラ全曲盤の新譜がめっきり少なくなった現在、これは驚異的なことだ。

テオドッシュウはヴェルディ作品に要求される劇の葛藤を歌いきるドラマティックであり、野太い低音から柔らかな高音まできれいに伸ばす幅広い音域をもつ。装飾音を軽やかに回すコロラチュラも巧い。またドラマティックでありながら、同時に抒情的で繊細なピアノシモも、とても美しく響かせることができる。

びわ湖ホールへの登場は5回目でありリサイタルは初めてであり、今回は国内唯一のリサイタルとなる。本領ヴェルディの彼女の代名詞ともいえる《運命の力》レオノーラのアリアや、『仮面舞踏会』『トロヴァトーレ』『マクベス』の大アリアは、さぞかし聴きごたえがあることだろう。また最近彼女がよく取り上げるようになったブッチーニやマスカーニの名アリアも大いに楽しめるに違いない。オペラ通から初心者まで幅広いファンが楽しめるプログラムとなっている。2014年東京でのリサイタルが伝説的になっていくだけに、今回の唯一のリサイタルへの期待は高まる一方だ。

特別コンサート ディミトラ・テオドッシュウ ソプラノ・リサイタル

10月28日(金)14:00開演【大ホール】 S席6,500(6,000)円 A席5,000(4,500)円 B席4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)2,000円

プリマ・ドンナ 砂川涼子

— スパークリングワインのように弾ける声でノリーナを —

Q.オペラ歌手の魅力とは?

A. 歌手は、自分の身体そのものを楽器とするので、歌う為の身体が出来るのを待ちながら、地道に勉強を続けます。年齢に応じて声も充実し、表現が深くなりつつある事を実感できるのは、歌手ならではの魅力だと思います。

Q.『ドン・パスクワレ』ノリーナ役についての意気込みを。

A. 作品の音楽スタイルが、分かりやすく歯切れのよい所が特徴だと思います。表現もスタイリッシュに、声もスパークリングワインの泡のようにキラキラ弾けて♪楽しみながら、素敵なノリーナを歌い演じたいと思います。

Q.最後にびわ湖ホールのお客様へのメッセージを!

A. 初めて参加させて頂いた『椿姫』公演の際、あっという間にびわ湖ホールのファンになりました。そして、お客様の中には声をかけてくださる方もたくさんいらっしゃって、とっても嬉しいです。お客様やスタッフの皆さんと再会できた時は嬉しくなります。10月「ドン・パスクワレ」公演、ぜひお越し下さい♪皆さんにお会いできるのを楽しみにしています!



砂川涼子

2016
秋・冬
Pick up!!

みんなで作ろう!

林光作曲 オペラ『森は生きている』

一般財団法人地域創造より助成をいただき3年かけて県内各地で「森は生きている」を上演します。上演にあたってさまざまな団体、分野とコラボレーションを行います。本年はその1年目にあたります。

地域とコラボ 地元の合唱団と共演

東近江市立玉緒小学校児童 近江兄弟社中学校・高等学校合唱部
いなえ青少年少女合唱団 コールほなみ/GEMMA/混声合唱団

ロシアの作家マルシャークの原作に、林光が作曲したオペラ『森は生きている』。びわ湖ホール声楽アンサンブルがキャストをつとめ、11月から12月にかけて県内各地で上演します。今回は東近江市、近江八幡市、彦根市の3箇所を訪れ、地元の小・中・高等学校の児童、生徒や地元の合唱団のみなさんと共演するほか、各公演地のみなさんに小道具制作などさまざまな形で参加していただき、地域と一体となって作り上げます。

大学とコラボ

成安造形大学の学生が チラシをデザイン

さらに公演のチラシにもご注目!びわ湖ホールは舞台芸術を通じて大学との連携事業を進めており、成安造形大学の学生のみなさんにチラシデザインを担当してもらいました。



①東近江公演
11月19日(土)14:00開演
東近江市立八日市文化芸術会館
合唱/東近江市立玉緒小学校児童



②近江八幡公演
11月20日(日)14:00開演
近江八幡市文化会館 大ホール
合唱/近江兄弟社中学・高等学校合唱部



③彦根公演
12月3日(土)14:00開演
みずほ文化センター
合唱/いなえ青少年少女合唱団 コールほなみ
GEMMA 混声合唱団

出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル
ピアノ:寺嶋陸也
演出:中村敬一



『森は生きている』
(2016年ラ・フォル・ジュレネびわ湖での公演より)

若杉・長野音楽基金 小山由美 ドイツ歌曲研修Ⅱ

講師:小山由美
ピアノ:中橋健太郎左衛門(11/28)・寺嶋陸也(11/29・30)
受講者:びわ湖ホール声楽アンサンブルメンバー

「若い音楽家が将来羽ばたくために」と、若杉 弘びわ湖ホール初代芸術監督の夫人で声楽家の長野羊奈子氏より、びわ湖ホールへ遺贈いただいた基金が若杉・長野音楽基金です。この基金を活用して、日本が誇るメゾ・ソプラノ歌手、小山由美によるドイツ・リートの変遷をたどる歌曲セミナーを、今年も開催いたします。びわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーがレッスンを受ける様子を聴講していただく公開歌曲研修です。レッスン曲はドイツ・リートの名曲が中心で、声楽を志す方、ドイツ・リートの魅力に触れたい方にお勧めの研修です。

2016年 11月28日(月)・29日(火)・30日(水) 14:00開演 小ホール

【曲目】
シューベルト:歌曲集『美しき水車小屋の娘』より メンデルスゾーン:歌の翼に
シューマン:歌曲集『詩人の恋』より ブラームス:子守歌 ほか
3日間通し券/一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円 (自由席)



昨年のドイツ歌曲研修の様子

びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2016-2017

指揮:沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) チェロ:堤 剛
ソプラノ:並河寿美 メゾ・ソプラノ:森 季子 テノール:二塚直紀 バス:松森 治
管弦楽:大阪交響楽団 司会:桂 米蘭治 演出:岩田達宗



今年も大晦日の夜に一流のソリストを迎えて開かれる毎年恒例のびわ湖ホールジルヴェスター・コンサート。指揮者は沼尻竜典芸術監督に決定しました!

一般公募による<ジルヴェスター・ファンファーレ隊>や<ジルヴェスター合唱団>のみなさんが出演し、豪華賞品の当たる抽選会もご用意しています。ステージと客席が一体となるカウントダウン・コンサート。びわ湖ホールと一緒に新年を迎えましょう!

2016年12月31日(土) 22:00開演 大ホール

【曲目】サン＝サーンス:チェロ協奏曲 第1番
ベートーヴェン:交響曲 第9番 合唱付き 第4楽章 ほか
SS席8,000(7,500)円 S席6,500(6,000)円 A席5,000(4,500)円
B席4,000円 C席3,000円 青少年(25歳未満)S~C席1,500円
友の会優先発売9/29(木) 一般発売10/1(土)



ジルヴェスター・コンサート 2015-2016より

びわ湖大津 秋の音楽祭 開催

2016年 9月10日(土)~11月6日(日)

音楽の街 大津を目いっぱい楽しもう!

大津の街並みに音楽があふれる一大イベント『びわ湖大津秋の音楽祭』が9月10日、なぎさ公園おまつり広場の「大津ジャズフェスティバルプレイベント Afternoon JAZZ ~びわ湖の風に吹かれて~」で華やかに開幕しました。テーマは“音楽の〇△□を見つける”。

9月10日から11月6日までの期間中、びわ湖ホールをはじめ、旧大津公会堂、まちなか交流館など12の会場でさまざまな催しが繰り広げられるほか、大津駅前広場や大津港特設ステージなど野外でもさまざまなイベントが目白押しです。クラシックあり、ジャズあり、伝統芸能あり。あなたも“音楽の〇△□”を見つけにきませんか。(公式サイト <http://biwa-on.jp>)



びわ湖ホールで催される公演から注目の2公演をピックアップ



コンドルズ20周年記念 日本縦断大感謝ツアー 2016 20th Century Boy 滋賀スペシャル公演

10月9日(日)15:00開演 [中ホール] 一般5,000円 青少年(25歳未満)2,000円 シアターメイツ1,000円

コンドルズとは学ラン姿でダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開する男性のみのダンス集団です。世界30か国以上で公演し、ニューヨークタイムズでも絶賛された彼らの斬新なパフォーマンスは、日本コンテンポラリーダンスの金字塔と高く評価されています。

昨年の公演『GIGANT ~ギガント~』には冒頭のオープニングアクトに公募の小学生が出演し、話題を呼びました。結成20周年の集大成、約100作品からのスーパーベストとなる本公演は必見です!



びわ湖に響け! 1000人の吹奏楽 with 淀工

11月3日(木・祝)15:30開演 [大ホール] 一般1,000円

《びわ湖大津秋の音楽祭》のメインイベントです。今年も吹奏楽界で人気・知名度ナンバー1の指導者、丸谷明夫氏を指揮に迎え、全日本吹奏楽コンクールで最多金賞を誇る大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部の演奏と、公募による滋賀県下の小・中・高等学校吹奏楽部や一般参加のみなさんによるステージいっぱい合奏で、『アルメニアン・ダンス パートI』などを披露します。丸谷氏の白熱の指揮のもと、一丸となった大編成の吹奏楽の迫力ある演奏をお楽しみください。

滋賀県高校演劇研修合同発表会 びわ湖ホールで開催!

今年10月27日から30日まで、第37回滋賀県高等学校総合文化祭演劇部門・第50回滋賀県高等学校演劇研修合同発表会が、びわ湖ホール中ホールで開催されます。この県大会で最優秀校1校に選ばれた高校演劇部が近畿大会に進み、そこから最優秀校1校に選出されると全国大会に出場できるのです。今年の県大会は20校が上演します。高校生自らが創作した脚本などもあり、演出や舞台照明、衣裳なども自分達で手掛けているところも見どころです。

主催:滋賀県高等学校演劇協議会、滋賀県高等学校文化連盟演劇部会、滋賀県高等学校教育研究会学校演劇研究部会
共催:公益財団法人びわ湖ホール
お問い合わせ:滋賀県高等学校文化連盟(県立彦根工業高校内)
TEL 0749-28-2231

入場
無料

びわ湖ホール参加公演一覧
(びわ湖大津秋の音楽祭)

- 9月22日(木・祝) 14:00 中ホール 『頭痛肩こり樋口一葉』
- 10月 8日(土) 15:00 中ホール 『白い犬とワルツを』
- 10月 9日(日) 15:00 中ホール コンドルズ20周年記念ツアー
- 10月23日(日) 14:00 大ホール 『ドン・パスクワレ』
- 10月28日(金) 14:00 大ホール ディミトラ・テオドッシュウ ソプラノ・リサイタル
- 10月29日(土) 15:00 大ホール プラハ国立歌劇場『魔笛』(共催)
- 10月29日(土) 19:00 小ホール ザクセン声楽アンサンブル
- 10月30日(日) 14:00 大ホール 平成28年度相愛オーケストラ 秋期特別演奏会 びわ湖公演(協力)
- 11月 3日(木・祝) 15:30 大ホール びわ湖に響け! 1000人の吹奏楽 with 淀工(共催)

懐石料理
和洋共栄

かろう しょう じゅ あん
叶匠壽庵
すな い うと
寿長生の郷

〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1
<お問い合わせ> TEL 077-546-3131
<http://www.kanou.com>
定休日 / 通常水曜日 営業時間 / 10:00 ~ 17:00

はずむ心のお買物

平和堂

〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118
URL <http://www.heiwado.jp/>

ドレスデン・フィレンツェ 由緒ある2都市で息づいた音楽

ザクセン選帝侯がドイツ・バロック芸術の粋を集めて築いたドレスデン。
メディチ家の庇護のもとイタリア・ルネサンス芸術が開いたフィレンツェ。

びわ湖ホールでは、この由緒ある2つの都市で息づいた信仰の音楽、典雅な愛の調べをおとどけます。

至純のハーモニー ザクセン声楽アンサンブル

藤野一夫 (音楽評論家、神戸大学大学院教授)

今年、ドレスデン聖十字架合唱団が創立800年を迎えた。ドレスデンのまちと同じだけ古い。ライブツィヒのトーマス教会合唱団も同時期に誕生。世界の2大少年合唱団を生み出したザクセンは教会音楽の宝庫、なかでもア・カペラ合唱の聖地である。中部ドイツの宗教音楽の精髓を現代に継承する第一人者がマティアス・ユング。自ら創設したザクセン声楽アンサンブルは聖十字架合唱団出身者の受け皿となり、至純のア・カペラで世界の聴衆を魅了してきた。創設20周年を記念するびわ湖ホール公演は「バッハ―父と相続人たちがテーマ。大バッハのモテットとならんで、彼に感化された18世紀後半のザクセンのカントルたちによるモテットを厳選した他では聴けない妙なるプログラム。浄められた響きに酔いしれたい。

特別コンサート

ザクセン声楽アンサンブル 創設20周年記念ツアー

2016年10月29日(土)19:00開演 小ホール

指揮: マティアス・ユング
演奏: ザクセン声楽アンサンブル
J.S.バッハ: モテット「主に向かって新しき歌をうたえ」BWV.225
ホミリウス: モテット「見よ、主の目は」ほか
一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)2,000円
シアターメイツ1,000円



ザクセン選帝侯が築いたドレスデン



結成20周年を迎えるザクセン声楽アンサンブル



合唱団を有する聖十字架教会

びわ湖ホール声楽アンサンブル定期公演「ヨハネ受難曲」の福音史家を歌った縁で、指揮者のユングさんからソリストとして招かれ、昨年の大晦日にドレスデンの教会で、ザクセン声楽アンサンブルのみなさんとヘンデルの『メサイア』を歌いました。冬の教会はかなり寒かったのですが、教会音楽が根付いたドレスデンで、レベルの高い演奏者たちと共演できて幸せでした。びわ湖ホール声楽アンサンブルに客演されたユングさんのバッハは、とてもスマートで、スタイリッシュな演奏でした。

びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 清水徹太郎

メディチ家と音楽

高本一郎 (リュート奏者)

偉大なる画家たち、ボッティチェッリ、ミケランジェロ、レオナルド・ダ・ヴィンチ...彼らを擁護し、作品を深く愛したメディチ家の人々は、美術だけではなく音楽芸術の振興にも多大なる情熱を注ぎました。「パトロンネジ(パトロン制度)」として音楽家たちと親密に関わり、ミラノ、ヴェネツィア、ローマといった諸都市のみならず、北ヨーロッパやフランス、スペインなどの多様な音楽文化をフィレンツェにもたらしました。当時のフィレンツェの街では、人々の心を潤す様々な種類の音楽が奏でられたのです。

古楽への招待9

イタリア・ルネサンスの世界 ~メディチ家を彩った音楽~

2016年11月19日(土)14:00開演 小ホール

演奏: 高本一郎 (リュート/構成・編曲)
青木洋也 (カウンターテナー)
田島隆 (パーカッション/タンバリン)
レオナルド・ダ・ヴィンチ: 愛は甘美なものであるが
ヴィンチェンツォ・ガリレイ: サルタレロ ほか
一般3,000円 青少年(25歳未満)1,000円



メディチ家が治めたフィレンツェ



フィレンツェで出版されたガリレイの楽譜



ルネサンス・バロック音楽の花形リュート



高本一郎



青木洋也



田島隆

——— ピアノと作曲家の“蜜”なる関係 上野 真ピアノ・リサイタル ———

ピアノと作曲家の関係は密接です。ピアノの発展に伴い、作曲家は新たな表現力を駆使した作品を生み出しました。ベートーヴェンは音域が拡大したフランスのエラール・ピアノで「ワルトシュタイン」を作曲したほか、リストの改訂版「ラ・カンパネラ」は同音連打を可能にした当時最新のエラールのピアノでしか演奏できなかったといわれています。まさに作曲家と“蜜”なる関係を紡いできたピアノ。ドビュッシー、ラヴェルの作品が、同時代のエラール・ピアノで演奏される夢のようなリサイタルがびわ湖ホールで実現します。

公開録音コンサート

上野 真ピアノ・リサイタル

月の光...1927年製エラールへの誘い

11月23日(水・祝) 15:00開演 小ホール

ドビュッシー: ベルガマスク組曲 ラヴェル: ソナチネ ほか

※この演奏会では、CD化に向けてライブレコーディングを行います。

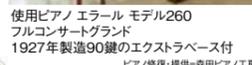
一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円



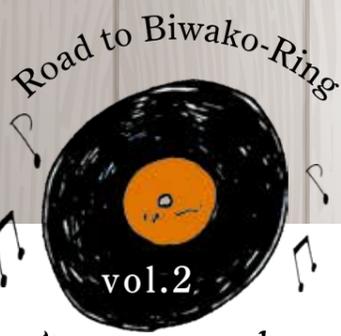
プログラム前半の3曲は、バロック期の舞曲、あるいは古典派の形式をラヴェル、ドビュッシーがいかにか自分の音楽語法に取り入れたかという点、プログラム後半の前奏曲集では、それらの歴史的な形式を踏まえた上で、いかにドビュッシーが創造的で散文的なフォルムを追求したかという点が、今回のプログラムの聴きどころです。

楽器は、その時代の、その国の人々の生活、文化、考え方、美学の反映です。1927年製のフランスのエラール・ピアノは、第二次世界大戦以前のヨーロッパの楽器造りの伝統、最高レベルの職人的技術とノウハウが込められている楽器です。

ピアニスト 上野 真



使用ピアノ エラール モデル260
フルコンサートグランド
1927年製造90鍵のエクストラベース付
ピアノ修復・提供: 森田ピアノ工房



『ラインの黄金』―「指環の呪い」の誕生―

音楽評論家 東条碩夫

《ニーベルングの指環》は、「ラインの黄金」「ワルキューレ」「ジークフリート」「神々の黄昏」の4作からなり、「4部作」とも、「序夜付き3部作」とも呼ばれる。完成までに延べ26年を要し、ワーグナーの世界観、信条などが盛り込まれ、上演時間も総計14時間以上にも達する超大作だ。

物語は、世界を支配する魔力を備えた黄金の指環をめぐる、天上の神々、地上の巨人族、人間、地下の小人族が激烈な闘争を繰り広げる―というのがその大要である。ワーグナーのオリジナルの意図は、旧き時代の権力欲による悪や争いが最後に終結し、新しい自由と愛の世界が訪れる―というものなのだが、近年は、さまざま演出により多様な解釈が施され、千差万別の面白さが生じている。

なにしろ、それまでのオペラをはるかにしのぐ大編成のオーケストラを駆使した壮大無比な音の響きと、派手な見せ場を満載した舞台とによる作品だ。スケールの大きさをたると、他に例を見ない。この4部作を上演することは、世界の音楽祭や歌劇場にとって、一種のステータスにもなっているのである。

びわ湖ホールでは、2013年9月に「ワルキューレ」のみをジョエル・ローウェルス演出で上演したことがあるが、今回はついに、全4部作を毎年1作ずつ上演するという試みとなった。

演出は、写実的な手法で有名なベテラン、ミハエル・ハンベグが手がけるが、びわ湖ホールの優れた舞台機構を生かしたスペクタクルな光景が繰り広げられるはずである。指揮はもちろん、びわ湖ホール芸術監督とドイツのリューベック歌劇場音楽総監督を兼任して活躍す

る沼尻竜典だ。今や全国オーケストラのランクの上位を占めるほど絶好調の京都市響を指揮して、濃密な演奏を聴かせてくれるだろう。

「ラインの黄金」では、ライン河の底に眠る黄金が、地下の小人族ニーベルングのアルベリヒにより強奪されることから話をはじめ。アルベリヒはこの黄金から魔の「指環」を作り、世界支配を目論むが、同じく権力欲に富む天上の神々の長ヴォータンは、策略と暴力を以ってその指環を奪い取る。激怒したアルベリヒは、奪われた指環に、恐怖の呪いをかける―これが、有名な「指環の呪い」の誕生である。

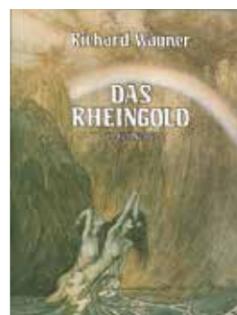
このようなスペクタクルな物語ゆえに、音楽にも聴きどころが多い。簡単な音型から音楽が次第に厚みを増していく冒頭の神秘的なライン河底を描く音楽、あるいは、夕陽を浴びて聳えるヴァルハラ(ワルハラ)城に向かい、神々の一族が虹の橋を渡って進む幕切れの壮麗な音楽など、聴き手の心を躍らせる音楽が随所にあふれている。

史上空前の超大作オペラ「ニーベルングの指環」びわ湖ホール版の幕開けである。

Profile 東条碩夫

FM東京で「TOKオリジナル・コンサート」「新日フィル・コンサート」など同社のクラシック番組の制作全体に携わる。1975年文化庁芸術祭大賞受賞番組(武満徹作曲「カトレア」委嘱)制作。のちFM静岡編成制作部長、FM東京制作一課長、「ミュージックバード」(CS-PCM衛星デジタル・ラジオ)編成部長当歴任。現在はフリーの評論家として新聞・雑誌等に寄稿、テレビやFM番組に出演。びわ湖ホールのオペラ講座では「死の都」「さまよえるオランダ人」「ラインの黄金」などを担当。

オペラ講座『ラインの黄金』(初級編/全2回) 講師: 東条碩夫
第1回 12月17日(土)14:00開講
第2回 2017年1月29日(日)10:00開講
会場 コラボしが21 3階大会議室(両日とも)
全2回通し券2,000円(自由席)
チケット発売:10月15日(土) 友の会優先発売:10月13日(木)



『ラインの黄金』楽譜の表紙 © Dover Publications, Inc.



2013年9月『ワルキューレ』より



2013年9月『ワルキューレ』のオーケストラ練習 指揮: 沼尻竜典

一般会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

【一般会員】年会費2,500円(税込)
 【クレジット一般会員】年会費2,379円(クレジットカード年会費1,350円含・税込)

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスをご提供いたします。

サポート会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

年会費 一口につき10,000円(税込)

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

特別会員

お問い合わせ 広報マーケティング部

TEL.077-523-7140

《特別会員》のみなさま

株式会社秋村組/アマノマネジメントサービス株式会社大阪支店/綾羽株式会社/新産業株式会社/一園テクノス株式会社/いなみ矯正歯科/上原恵美/エアスペンサー株式会社/株式会社栄光社/エルコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本 滋賀支店/園成寺琵琶湖堅田ふれあいパーク/大谷蔵公認会計士事務所/大津商工会議所/医療法人優光会 おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オプテックス株式会社/オムロン株式会社/オリックス株式会社/オリックス・ファシリティー株式会社/滋賀支店/株式会社関西アーバン銀行/木村水産株式会社/京セラ株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大学/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/京滋舞台芸術事業協同組合/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/株式会社笹川組/さざなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三協高圧株式会社/三精テクノジーズ株式会社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/滋賀トヨベツ株式会社/株式会社レクサス大津/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社J E U G I A/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バルブ製作所/成安造形大学/瀬田医院/総合警備保障株式会社滋賀支店/株式会社そごう・西武 西武大津店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜工)工場/株式会社グイフク滋賀事業所/ダイワエレックス株式会社/大和証券株式会社京都支店/タカヒサ不動産株式会社/株式会社田中家石材/たねやグループ/ちばレディーズクリニック/株式会社DGコミュニケーションズ /thymos/株式会社天下一品/東京海上日動火災保険株式会社滋賀支店/株式会社ナカザフ/株式会社西浦商店/日新製菓株式会社/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッセイコム/日本観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/野村證券株式会社大津支店/バウ・クリエイティブ株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/株式会社バルコ大津店/公益財団法人ハンパ文化振興財団/BSCウォータースポーツセンター/株式会社日立建機ティエラ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわ湖放送株式会社/株式会社琵琶湖ホテル/兵衛装備株式会社滋賀事業所/ホテルテラ大津/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/株式会社みずほ銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/医療法人真心会南草津野村病院/宮川印刷株式会社/株式会社村田製作所野洲事業所/明治安田生命保険相互会社滋賀支店/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/立命館山守中学校・高等学校/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコル

※サポート会員の特典もすべてご利用いただけます。
 詳しくはホームページをご覧ください。

年会費 一口につき100,000円(税込)

(五十音順・敬称略・一部非掲載/2016年8月末日現在)

びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援して下さる方々です。

主催公演へのご招待 チケット優先予約 ゲネプロにご招待

◎メインロビーへの企業名掲示 ◎びわ湖ホールHP、「湖響」への企業名等掲載およびリンク敷設 ◎びわ湖大花火大会観覧ご招待など

会員募集中

入会金・年会費 **無料**

びわ湖ホール シアターメイツ特別顧問
 ならはるま先生
 © 飯田佳奈子

6歳以上18歳以下の方なら
 どなたでも入会できます。

特典1

シアターメイツ優待公演は
 青少年チケット料金の半額

特典2

シアターメイツ会員限定
 イベントに参加できる

特典3

ご入会時に、劇場を楽しむ
 ためのオリジナルブックを
 プレゼント

さらに びわ湖ホール主催公演ご来場で、1ポイント進呈♪
5ポイント集めると、スペシャルプレゼント

ご入会方法など、詳しくはHPをご覧ください。

Goods ちょっといいモノ

びわ湖ホール グッズ紹介

びわ湖ホールでは、舞台芸術サロンと、主催公演の会場ホワイエでセレクトグッズを販売しています。今回はその中から江戸の浮世絵師・歌川広重が描いた近江八景をアレンジした風呂敷をご紹介します。



広重の近江八景には「石山秋月」「瀬田夕照」「粟津晴風」「矢橋帰帆」「三井晩鐘」「唐崎夜雨」「堅田落雁」「比良暮雪」の8つの名所が情緒豊かに描かれています。その8図を1枚にまとめて現代風にアレンジしたのがこの風呂敷。色毎に異なる8つの版を用いて、浮世絵と同じように手刷りで仕上げた味わい深い絵柄から、往時の琵琶湖がしのべれます。

近江八景風呂敷 2,160円(税込)

びわ湖ホール 舞台芸術基金

～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります。(ご寄付の際にお選びいただけます)

1. びわ湖ホール声楽アンサンブルへのご支援
 びわ湖ホール声楽アンサンブルの様々な公演活動やアンサンブルメンバーの育成に関する事業に活用させていただきます。
2. 「次世代育成事業」へのご支援
 子どもや若い人たちが対象とした様々な自主事業や新たな観客やアーティストの育成に関する事業に活用させていただきます。
3. 「舞台芸術全般」へのご支援
 幅広く舞台芸術をお楽しみいただける機会を提供するびわ湖ホールの自主事業全般に活用させていただきます。

■インターネットでお申込み＆クレジットカードによる決済で簡単にお手続きいただけます。
<https://www.biwako-hall.or.jp>
 ■金融機関からも振込みいただけます。

★1～3以外の寄付に関することも承ります。
 ★公益財団法人びわ湖ホールは、税額控除対象法人としての証明を受けています。舞台芸術基金への個人からの寄付については確定申告により、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な優遇税制が適用いただけます。

＜お問い合わせ＞
 びわ湖ホール 広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

チケットのお求めはお早めどうぞ。

インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www.2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www.2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。
 ※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。

窓口販売

2階チケットセンター

10:00～19:00/火曜休館
 ※休日の場合は翌日

※チケット料金は消費税込の価格を表示。 ※()内は友の会会員料金。 ※一部公演を除き全席指定。 ※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場になれません。
【青少年割引当日券の取扱い】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS～E席のみ。U30・U24席を除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものを提示ください。
【シアターメイツ優待公演】 シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。



滋賀県立芸術劇場

〈アクセス〉 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
 名古屋から新幹線/京都駅のりかえで約60分

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分またはバス約7分(びわ湖ホール下車)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場の案内》有料849台 7:00～23:00
 料金:4時間まで毎時210円

びわ湖ホール 検索